



春

はバイオパークにとって特別な季節だ。草木が芽吹き、新しい命が次々と誕生するこの季節は、バイオパークが一年で最も輝くとき。

そしてそれはこのまちにおいても同じだ。直売所には美味しい春野菜が並び、西海橋には桜やツツジが咲き誇る。キャンプや釣りを楽しむ人、花を愛でながら散歩する人、いちご狩りや農業体験を心待ちにしている人もいるだろう。そんなそれぞれの目的や楽しみをすべて叶えられるだけの魅力がこのまちにはある。

その土地が持つ懐の深さは、そこに暮らす人々の心をも育てていく。お菓子屋さんで出会った、近くでカフェを経営しているという女性は、このまちの仲間たちと新しいものを生み出すことの楽しさを話してくれた。さいかいガイドの会の男性は、四十七年ぶりに戻ってきた故郷の素晴らしさを語ってくれた。「このまちが好きだ」という気持ちを体全体で表現しているかのような話しぶりに、こちらまで嬉しくなった。心に栄養がほしいとき、思い出すのはきっとこのまちのことだ。

春はもうそこまで来ている。

まっすぐに見つめる

その先には

命輝く春の兆し

